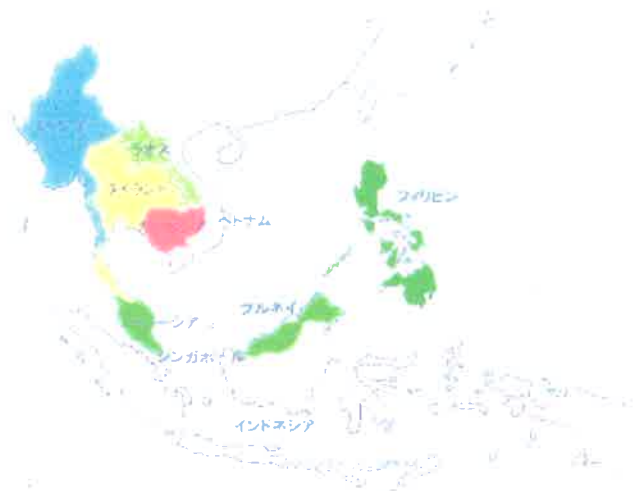


平和の共同体こそ世界の大道

11月、ミャンマーの首都ネピードでASEAN首脳会議が、加盟10カ国の参加で行われました。そこで2015年末の「ASEAN共同体」の発足を控え、それ以降の「ASEAN共同体のビジョン」や機構改革の宣言及び気候変動についての共同声明が採択され、共同体づくりにむけて大きく前進しました。その前提には相互の信頼関係を基礎にして武力行使を放棄した東南アジア友好協力条約(TAC)の原則を守ることを強調しています。

こうした中で、日本AALAは東北アジアにも「平和の共同体」をつくることを呼びかけています。

この度、ASEAN加盟国のひとつラオス人民民主共和国の大使と国際問題の専門家である講師を招き、その経験を学ぶ学習講演会を企画しました。「平和の共同体」に関わる世界の流れについて語っていただきます。多くの皆さんの参加をお待ちしています。



東南アジア友好協力条約

基本原則

- ★主権・領土保全等を相互に尊重
- ★国家として存在する権利
- ★締約国相互での内政不干渉
- ★紛争の平和的手段による解決
- ★武力による威嚇又は行使の放棄
- ★締約国間の効果的な協力

日時:2015年1月17日(土)13:00~16:20 (12:30開場)

会場:岡山国際交流センター

地下レセプションホール(JR岡山駅西口徒歩5分) TEL:086-256-2917

【講演】

I、ASEANにおけるラオスの現状と今後 (仮題)

ラオス人民共和国特命全権大使 ケントン・ヌアンタシン氏

II、東アジア平和の共同体をめざして

日本 AALA 常任理事 田中 靖宏氏

元赤旗外信部長

【参加費】1,000円 定員 100人



共催:日本AALA 岡山AALA 広島AALA 山口AALA 鳥取AALA

事務局 岡山AALA 岡山市北区下伊福西町1-53 TEL086-253-2611